（様式２）

**別添　　記　載　例**

**商 店 街 の 概 要**

|  |
| --- |
| 商店街の基本情報 |
| 商店街の名称 |  |
| 代表者（職・氏名） |  |
| 事務所の所在地 |  |
| 組合員数 |  |
| 全店舗数（組合員以外も含む） | 　　　　　店舗 |
| （内訳）小売業　　店　サービス業　　店（うち飲食業　　店）　その他　　店 |
| 空き店舗数 | 　　　　　店舗*※ワークショップの対象となる空き店舗を含む* |
| 家賃相場 | 　　　　　　　　　　　円／坪*※平均的な家賃を坪単価で記載する* |

【添付書類】

　・商店街の位置図（駅、主要施設等も記載すること）※任意様式

　・商店街の区域図（商店街の街区、対象空き店舗の位置等を示すこと）※任意様式

|  |
| --- |
| 商店街を取り巻く環境・取組みの内容 |
| 商店街・地域の現況（特徴、立地環境、地域資源、来街者層　等） | *商店街を取り巻く状況について、立地環境や地域資源、歴史、周辺の公共施設等の整備計画、商店街内部の要因等を基に記載する* |
| 商店街・地域が抱える課題 | *上記を踏まえ、商店街や地域の課題について記載する* |
| 過去に行った空き店舗対策 | *過去に商店街として空き店舗対策に取り組んだことがある場合は、その内容について記載する* |

*※各記載欄が不足する場合は、縦に広げて記載してください。*

|  |
| --- |
| 本事業を実施するに当たって |
| 本事業に対する考え方・関わり方 | *・商店街としての本事業への関わり方**・外部人材の参画可能性**・新規出店者に対する支援体制　等* |
| 本事業に関係する商店街・地域内における話し合いの状況 | *本事業へ応募するにあたって、商店街や地域の関係者で話し合いを行っている場合は、参加者や協議の内容について記載する* |
| 本事業を通じて商店街が目指す方向性 | *対象物件を再生することで、周辺に波及効果が期待できる理由**商店街が求めている業態、必要とする機能**商店街と外部人材の連携の継続性　等* |
| 空き店舗所有者の協力見込み | *空き店舗の所有者と商店街とのこれまでや現在の関わりについてや、本事業を通じて空き店舗の有効利用策の提案があった場合の所有者の意向について* |

*※各記載欄が不足する場合は、縦に広げて記載してください。*

（様式３）

**別添　　記　載　例**

**空き店舗の概要**

|  |
| --- |
| 建物所有者に関する情報 |
| 個人の場合 | 氏　名 |  |
| 住　所 |  |
| 連絡先 |  |
| 法人の場合どちらかに記載してください | 法人名 |  |
| 代 表 者　職・氏名 |  |
| 連絡先 |  |
| 所有者数（複数人で所有の場合） | 　　　　　　名 |
| 所有形態 | □一棟所有　　□区分所有 |
| 建物に係る所有権以外の権利の有無 | □有（*※抵当権等の設定がある場合に記載する*）□無 |
| 管理の状況 | □自主（自社）管理□管理会社（*※管理会社名を記載する*） |

|  |
| --- |
| 敷地に関する情報 |
| 敷地の所有者 | □空き店舗所有者と同じ　　□空き店舗所有者と異なる |
| 敷地に係る所有権以外の権利の有無 | □有（*※抵当権等の設定がある場合に記載する*）□無 |
| 空き店舗に関する情報 |
| 所　在　地 |  |
| 築　年　数 | 　築　　　年　（*※例：昭和６０* 年建築） |
| 遵法性 | □既存適格　　□既存不適格　　□不明 |
| 構　　　造 | □RC造　□SRC造　□S造　□軽量鉄骨造　□木造　□その他 |
| 建物階数 | 地上　　　階　　地下　　　階　　建て |
| 敷地面積 | 　　　　　㎡ |
| 延べ床面積 | 　　　　　㎡ |
| 対象箇所 | □一棟貸し　　□部分貸し（　　階建　　階部分）※対象箇所が、一部分の場合、間取り図に明示してください。 |
| 対象面積 | 　　　　　㎡ *※店舗として貸し出す（予定の）面積を記載する* |
| 用　　　途 | □店舗　□事務所　□住居　□その他（　　　　　　　　　　　）*※用途が複数ある場合はすべて選択する* |
| 設　　　備 | □電気　□ガス　□水道　□浄化槽　□下水道□厨房設備　□空調設備　□トイレ　□その他（　　　　　　　）*※対象面積内に備えている設備をすべて選択する* |
| 居住の有無 | □有（　所有者本人、家族　・　その他　）　　□無*※空き店舗の２階等に居住者がいる場合は「有」にチェックをして、**住んでいる人の属性を選択する* |
| 専用駐車場 | □有（　　　　　台）　　□無 |
| 空き店舗の期間 | 　　　　　年　　　ヶ月　*※直近で空き店舗になってからの期間* |
| 以前の利用方法 | *※例：喫茶店（できる限り具体的に記載する）* |
| 想定している賃料 | 月額　*※例：125,000* 円※記載する金額で賃料を確定するものではありませんが、審査基準に含まれるため、空き店舗の所有者と相談のうえ、ご希望の金額をご記入ください。 |
| 特記事項希望事項、業種や営業時間等の制約、耐震補強の実施、残置物の有無等がある場合に記載してください | *業種や営業時間等に制約がある場合は、内容について記載する**耐震補強工事を実施している場合は、実施時期や内容について記載する**その他、賃貸するにあたっての特記事項について記載する* |

【添付書類】間取り図、写真（外観・内観）

　　　　　　*※間取り図に貸し出す（予定の）対象範囲を明示してください。*

（参考様式）

**＜募集要項Ⅲ１(1)４の参考様式＞**

**商店街宛てに、所有者から下記の内容について承諾を得ている**

**ことが分かる書類として作成し提出してください。**

**空き店舗所有者の承諾書**

令和　　年　　月　　日

（宛先）商店街名

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　所 |  |
| （フリガナ） |  |
| 氏　　　名 |  |
| 連　絡　先 |  |
| ※法人の場合は、法人の所在地、名称、代表者の職・氏名、担当者の部署名・氏名・連絡先を記載してください。※共有の場合は、連名で記載してください。 |

空き店舗を活用した商店街再生事業において、下記の内容を理解し、所有する空き店舗（以下「本物件」といいます。）をワークショップの題材として提供することを承諾します。

記

1. 本物件については、次の要件を満たしていること

①商店街等の地区内にあること

②本年度の４月１日時点で空き状態にあること

　2. ワークショップ終了前に、本物件について譲渡、貸付けを行わないこと

　　（ワークショップを実施する上で必要であり、本実行委員会が認める場合は除きます。）

3. 本物件に関する参加者等からのヒアリング調査、内部調査、ワークショップへの参加等に対して、可能な範囲で協力を行うこと

4. 商店街再生事業実行委員会構成員の制作する冊子、ホームページ等で事例として公表される場合があること

5. 本事業は、ワークショップを通じて作成された事業プランに基づき、本物件において翌年度以降に事業化（店舗のリノベーションを実施し、実際に開業すること）をめざすものであること

※本事業は、本物件所有者と開業予定者との間で賃貸借契約を締結し、開業予定

者が実施します。